

2009年3月23日

PRCORP09-05

私たちが毎日食べている食品の安全性って何？ その検査方法は？

八王子市の化学分析機器メーカーが、

食の安全をテーマにした社会科見学&理科実験教室を開催

「Agilent Action Week 『分析体験&ラボツアー』」の参加者 50 人を募集

アジレント・テクノロジー株式会社（社長：海老原 稔、本社：東京都八王子市高倉町 9 番 1 号）は、4 月 25 日（土）に、本社・八王子事業所で、食の安全をテーマとした市民向け社会科見学&理科実験教室「Agilent Action Week 『分析体験&ラボツアー』」を開催、中学生以上の参加者 50 人を募集します。申し込み締め切りは、4 月 23 日（木）です。

今回開催する「Agilent Action Week 『分析体験&ラボツアー』」は、近年関心の高まっている「食の安全」に焦点を当てた市民向け社会科見学&理科実験教室です。「最近話題となった添加物やカビ毒はどのような影響があるのか？」、「それらの汚染物質や残留農薬はどのように検査するのか？」、「そもそも食の安全とはどういうことか？」といった疑問に答える内容となっています。

第 1 部「学ぶ」では、日頃から食品分析に携わっている専門家が食の安全を守る分析技術について、専門知識を持たない人向けに分かりやすく説明します。食品に含まれる残留農薬や事故米に含まれる汚染物質がどのように検出されるのかなど、関心の高い題材を用いてレクチャーします。

第 2 部「実際に確かめる」では、実際の食品分析に使われている分析機器（ガスクロマトグラフ、液体クロマトグラフなど）の実演を行います。さらに、その分析技術の元となったクロマトグラフィの原理を、参加者が紙と水を使ってインクの成分を分けることで体験することができます。レクチャーだけでなく、実際に参加できる体験型のイベントです。



「Agilent Action Week 『環境分析体験&ラボツアー』」での分析機器の実演の様子

当社では、4月22日の「アースデイ」（地球の日）(*1)にちなみ、アースデイを含む4月18日(土)から4月26日(日)までの9日間を「Agilent Action Week」として、社内外向けに地球環境を考えるきっかけとなる、さまざまな取り組みを実施します。この市民講座は、「Agilent Action Week」の一環として行うイベントです。当社は食品分析に広く使われている化学分析機器メーカーとして、その専門知識を生かしながら地域社会に貢献したいとの思いから、このイベントを企画しました。

このイベントの参加費は無料ですが、事前の申し込みが必要となります。募集要項は別紙のとおりです。

#

このお知らせに関する報道関係各位からのお問い合わせ先：

企画・広報部 関

電話：042-660-8426

一般の方からのお問い合わせ先(記事掲載時の連絡先もこれでお願ひします)：

ライフサイエンス・化学分析本部

カスタマサポート部門 白須(しらす)、芹野(せりの)

電話：0120-477-111

アジレント・テクノロジーについて

アジレント・テクノロジー (NYSE:A) は、コミュニケーション、エレクトロニクス、ライフサイエンス、化学分析市場における世界のプレミア・メジャメント・カンパニーであり、またテクノロジー・リーダーでもあります。19,000名の従業員を擁し、110カ国以上でビジネスを展開しています。アジレントは、2008年度、58億ドルの売上高を達成しました。アジレント・テクノロジーの情報は、以下のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.agilent.co.jp>

*1 アースデイ：1970年4月22日、米国で、当時スタンフォード大学の全学学生自治会委員長をしていたデニス・ヘイズ氏が中心となり、全米の学生や地域社会の住民など、約2000万人が参加して始まった環境イベントが「アースデイ」です。現在、「アースデイ」の4月22日には、米国だけでなく、日本を含む全世界でさまざまな取り組みが行なわれています。

《別紙》

「Agilent Action Week『分析体験&ラボツアー』」概要

- * 日 時 : 2009年4月25日(土) 午後1時30分~午後4時(午後1時 受付開始)
- * 会 場 : アジレント・テクノロジー 本社・八王子事業所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
JR 八高線・北八王子駅下車徒歩1分(車での来場可)
- * 対 象 : 中学生以上で食品の安全性に興味のある方
- * 参加費 : 無料
- * 定 員 : 50人(※申し込みの先着順)
※50人の参加者の方には、4月24日(金)までに、FAX または電子メールで参加証を送付します。
- * 内 容 :
 - 【第1部】 学ぶ
(1) 食品の安全性を守る技術についてのレクチャー
 - 【第2部】 実際に確かめる
(2) 分析機器を設置した「アプリケーション ラボ」で農薬の分析を見学
(3) クロマトグラフィの基礎を体験
- * 応募方法 : FAX、電子メールまたははがきでの申し込み
 - (1) FAX : 専用参加申込書に必要事項を記入し、FAX (0120-565-154) で申し込む。
 - (2) 電子メール : 必要事項 ((1)参加者氏名、(2)勤務先または学校名、(3)住所、(4)電話/FAX 番号、(5)電子メールアドレス) を記入の上、電子メール (email_japan@agilent.com) で申し込む。
 - (3) はがき : 必要事項 ((1)参加者氏名、(2)勤務先または学校名、(3)住所、(4)電話/FAX 番号、(5)電子メールアドレス) を記入の上、以下にお送りください。
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
アジレント・テクノロジー株式会社
ライフサイエンス・化学分析本部 カスタマサポート部門 白須 宛
- * 応募受付期間 : 2009年4月23日(木) 午後5時まで
※先着順のため、定員の50人に達した時点で申し込みを締め切ります。
- * 問い合わせ先 : ライフサイエンス・化学分析本部
カスタマサポート部門 白須(しらす)、芹野(せりの)
電話 : 0120-477-111
詳しくは、以下のウェブサイトをご覧ください。
<http://www.agilent.co.jp/news/jp/aaw.html>

以上